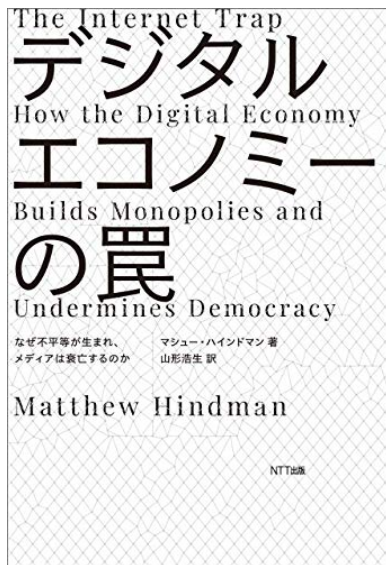


□『デジタルエコノミーの罠』



マシュー・ハインドマン

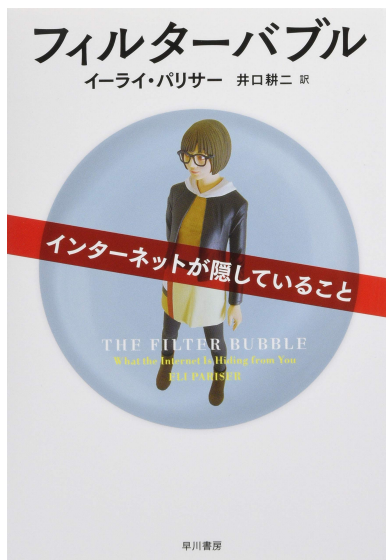
山形浩生 訳

（NTT出版 2020年）

ISBN 978-4757123779

□『フィルターバブル』

—インターネットが隠していること—



イーライ・パリサー

井口耕二 翻訳

（早川書房 2016年）

ISBN 978-4150504595

□『デタラメ』

—データ社会の嘘を見抜く—



カール・T・バーグストローム

ジェヴィン・D・ウエスト

小川敏子 訳

（日本経済新聞出版 2021年）

ISBN 978-4532177089